

<記入例①>

指定業務従事（借受金額 160 万円で、令和〇年 3 月卒業後、同年 4 月から指定業務に従事している方）の場合  
第 10 号様式

返還猶予申請書

令和〇年〇〇月〇〇日

千葉県社会福祉協議会会長 様

貸付番号 〇〇-H-〇〇〇〇

借受人

住所 〇〇〇〇〇

申請者 〇〇 〇〇 印 (※)

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

下記のとおり、保育士修学資金返還債務の履行猶予を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

|                          |  |             |
|--------------------------|--|-------------|
| 養成施設名                    | 〇〇〇〇〇〇学校   | 記 卒業した養成施設名 |
| 借入金額                     | 1,600,000 円  |             |
| 返還済額                     | 0 円  | 勤務を開始した年月   |
| 返還猶予希望期間                 | 令和〇年 4 月 から 令和□年 3 月 まで  | 5 年後        |
| 返還猶予希望金額                 | 1,600,000 円  |             |
| 該当事項<br>(該当する事項に○をすること。) | 1 貸付契約解除後、引き続き養成施設に在学しているため<br>2 保育士登録を行い、かつ、県の区域内の従事先施設に就職する予定であるため<br>3 県の区域内の従事先施設で、保育士業務に従事しているため<br>4 災害等やむを得ない事由により、返還が困難であるため |             |
| 理由                       | ※該当事由 3 の「指定業務従事猶予」に○をした場合は、記入不要   |             |

添付書類

- 1 に該当する者 当該養成施設の在学証明書
- 2 に該当する者 保育士証の写し
- 3 に該当する者 保育士証の写し及び当該従事先施設の業務従事届
- 4 に該当する者 当該事実を証明する書類（罹災証明書、医師の診断書、母子手帳等）

※申請者は、氏名を自署することにより、押印を省略することができます。